



安全データシート

Copyright, 2023, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。(1) 3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。(2) 本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	31-4838-4	版	2.00
発行日	2023/03/31	前発行日	2021/02/02

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称

インプリント™4印象材ヘビーボディ ベース

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

歯科用製品

使用上の制限

歯科医療者による使用に限定

1.3. 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	歯科用製品事業部
電話番号	042-770-3725

2. 危険有害性の要約

GHS分類

水生環境有害性 短期（急性）： 区分3

水生環境有害性 長期（慢性）： 区分3

GHSラベル要素

注意喚起語

適用しない。

シンボル

適用しない。

ピクトグラム

適用しない。

危険有害性情報

H412 長期継続的影響により水生生物に有害

注意書き

安全対策

P280E 保護手袋を着用すること。
P273 環境への放出を避けること。

廃棄

P501 内容物／容器を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
ビニル基末端ポリジメチルシロキサン	68083-19-2	20 - 40
ベースシロキサンコポリマー	68037-59-2	1.0 - 20
疎水性二酸化ケイ素	67762-90-7	1.0 - 20
グリコールズ、ポリエチレン、メチル 3-1, 3, 3-テトラメチル-1- (トリメチルシロキサン) ジシロキア ニルプロピルエーテル	27306-78-1	< 5.0
ポリ (ジメチルシロキサン)	63148-62-9	< 5.0
トリメチル-2-プロペニルシラン	762-72-1	< 5.0
クリストバライト	14464-46-1	48
結晶性シリカ	14808-60-7	0.19

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合

応急処置は不要。症状が発現した場合には空気の新鮮な場所に移し、医療機関を受診すること。

皮膚に付着した場合

石鹸と水で洗浄する。症状が続く場合は医療機関を受診する。

眼に入った場合

直ちに多量の水で洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。症状が続く場合には医療機関を受診する。

飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

重大な症状や影響はない。毒物学的影響に関する情報はセクション11を参照する。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項
適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤

火災の場合： 消火するために水あるいは泡消火薬剤などの、通常の燃焼物質用の消火薬剤を使用すること。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

本製品では予想されない。

有害な分解物または副生成物

物質

一酸化炭素
二酸化炭素
刺激性蒸気あるいはガス

条件

燃焼中
燃焼中
燃焼中

消火作業者の保護

ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び脚の周りのバンド、顔面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域から退避させること。 新鮮な空気での場所を換気する。 物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩した物質を出来る限り多く回収する。 密閉容器に収納する。 残さを清掃する。 容器を密封する。 回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

皮膚への長時間又は反復接触を避ける。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱後はよく洗うこと。 環境への放出を避けること。 酸化剤との接触を避ける（塩素、クロム酸等）。

保管

熱から離して保管する。 酸から離して保管する。 強塩基から離して保管する。 酸化剤から離して保管する。 アミンから離して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目

許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
クリストバライト	14464-46-1	ACGIH	TWA (吸入性分画) : 0.025 mg/m ³	A2: ヒトに対して発がん性が疑われる
不活性あるいは有害なダスト	14464-46-1	ISHL	TLV (計算値) (ダストとして) (8時間) : 0.025mg/m ³	100%と仮定して計算
不活性あるいは有害なダスト	14464-46-1	JSOH OELs	TWA (総粉じん) (8時間) : 4mg/m ³ ; TWA (吸入性粉じん) (8時間) : 1mg/m ³	
ガラス (繊維の場合)	14464-46-1	JSOH OELs	TWA (繊維として) (8時間) : 繊維 1本/ml ; 限界値は未設定。	2B: ヒトに対して発がん性の可能性がある。
結晶性シリカ (吸入性粉塵)	14464-46-1	JSOH OELs	CEIL (吸入性粉塵として) : 0.03mg/m ³	1: ヒトに対して発がん性がある。
結晶性シリカ	14808-60-7	ACGIH	TWA (吸入性分画) : 0.025 mg/m ³	A2: ヒトに対して発がん性が疑われる
結晶性シリカ (吸入性粉塵)	14808-60-7	JSOH OELs	CEIL (吸入性粉塵として) : 0.03mg/m ³	1: ヒトに対して発がん性がある。

ACGIH : American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA : American Industrial Hygiene Association

ISHL : 労働安全衛生法作業環境評価基準

JSOH OELs : 日本産業衛生学会許容濃度

TWA : 時間加重平均値

STEL : 短時間ばく露限界値

ppm : 百万分率

mg/m³ : ミリグラム/立方メートル

CEIL : 天井値

ばく露防止策

設備対策

よく換気されたエリアで使用する。

保護具

眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。
サイドシールド付安全メガネ

皮膚及び身体の保護具

皮膚の保護についてはセクション7を参照。

呼吸用保護具

特に必要としない。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観	固体
物理的状态:	ペースト
色	白色
臭い	ミント
臭いの閾値	データはない。
pH	データはない。
融点・凝固点	適用しない
沸点, 初留点及び沸騰範囲	適用しない
引火点	引火点なし
蒸発速度	データはない。
引火性 (固体、ガス)	区分に該当しない。
燃焼点 (下限)	適用しない
燃焼点 (上限)	適用しない
蒸気圧	データはない。
蒸気密度/相対蒸気密度	データはない。
密度	1.3 g/cm ³ - 1.5 g/cm ³
比重	1.3 - 1.5 [参照基準: 水=1]
溶解度	無視できるレベル。
溶解度 (水以外)	データはない。
n-オクタノール/水分係数	適用しない
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
粘度/動粘度	データはない。
揮発性有機化合物	適用しない
揮発分	適用しない
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない)	適用しない
モル重量	適用しない

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有する。

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件
熱。

混触危険物質

強酸
強塩基
強酸化性物質
アミン類

危険有害な分解物

物質 **条件**
知見はない。

セクション5の燃焼中の有害な分解物を参照

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報

ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

吸入した場合

本品は特異臭を持つが、健康への影響は予想されない。

皮膚に付着した場合

軽度の皮膚刺激：局所的な発赤、腫脹、かゆみ、乾燥などの症状。

眼に入った場合

製品使用中に眼に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。

飲み込んだ場合

胃腸への刺激：腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状。

その他健康影響情報

発がん性

以下の健康影響の原因になるような暴露は、通常の用途では予想されない：

発がん性のある化学物質を、単体あるいは混合物として含有する。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いが、分類するに十分なデータが無い場合があります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	皮膚		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
クリストバライト	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
クリストバライト	経口摂取		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
ビニル基末端ポリジメチルシロキサン	皮膚	ウサギ	LD50 > 15,440 mg/kg
ビニル基末端ポリジメチルシロキサン	経口摂取	ラット	LD50 > 15,440 mg/kg
ベースシロキサンコポリマー	皮膚	ウサギ	LD50 > 2,000 mg/kg
ベースシロキサンコポリマー	経口摂取	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
疎水性二酸化ケイ素	皮膚	ウサギ	LD50 > 5,000 mg/kg
疎水性二酸化ケイ素	吸入-粉塵/ミスト (4時間)	ラット	LC50 > 0.691 mg/l
疎水性二酸化ケイ素	経口摂取	ラット	LD50 > 5,110 mg/kg
トリメチル-2-プロペニルシラン	皮膚	専門家による判断	LD50 推定値 2,000 - 5,000 mg/kg
トリメチル-2-プロペニルシラン	経口摂取	類似化合物	LD50 推定値 2,000 - 5,000 mg/kg
グリコールズ、ポリエチレン、メチル3-1, 3, 3-テトラメチル-1- (トリメチルシロキサン) ジシロキアニルプロピルエーテル	皮膚	ウサギ	LD50 > 2,000 mg/kg
グリコールズ、ポリエチレン、メチル3-1, 3, 3-テトラメチル-1- (トリメチルシロキサン) ジシロキアニルプロピルエーテル	吸入-粉塵/ミスト (4時間)	ラット	LC50 2 mg/l
グリコールズ、ポリエチレン、メチル3-1, 3, 3-テトラメチル-1- (トリメチルシロキサン) ジシロキアニルプロピルエーテル	経口摂取	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
ポリ (ジメチルシロキサン)	皮膚	ウサギ	LD50 > 19,400 mg/kg
ポリ (ジメチルシロキサン)	経口摂取	ラット	LD50 > 17,000 mg/kg
結晶性シリカ	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
結晶性シリカ	経口摂取		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性/刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
クリストバライト	専門家による判断	刺激性なし
ビニル基末端ポリジメチルシロキサン	ウサギ	刺激性なし
ベースシロキサンコポリマー	ウサギ	刺激性なし
疎水性二酸化ケイ素	ウサギ	刺激性なし
トリメチル-2-プロペニルシラン	非該当	刺激物
グリコールズ、ポリエチレン、メチル3-1, 3, 3-テトラメチル-1- (トリメチルシロキサン) ジシロキアニルプロピルエーテル	ウサギ	刺激性なし
ポリ (ジメチルシロキサン)	ウサギ	刺激性なし
結晶性シリカ	専門家による判断	刺激性なし

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
ビニル基末端ポリジメチルシロキサン	ウサギ	軽度の刺激
ベースシロキサンコポリマー	ウサギ	軽度の刺激
疎水性二酸化ケイ素	ウサギ	刺激性なし
トリメチル-2-プロペニルシラン	非該当	激しい刺激
グリコールズ、ポリエチレン、メチル3-1, 3, 3-テトラメチル-1- -(トリメチルシロキサン) ジシロキアニルプロピルエーテル	ウサギ	激しい刺激
ポリ (ジメチルシロキサン)	ウサギ	刺激性なし

呼吸器感作性または皮膚感作性

皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
ベースシロキサンコポリマー	モルモット	区分に該当しない。
疎水性二酸化ケイ素	ヒト及び動物	区分に該当しない。
グリコールズ、ポリエチレン、メチル3-1, 3, 3-テトラメチル-1- -(トリメチルシロキサン) ジシロキアニルプロピルエーテル	モルモット	区分に該当しない。

呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いが、分類するに十分なデータが無い。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
クリストバライト	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
クリストバライト	In vivo	陽性データはあるが、分類には不十分。
ベースシロキサンコポリマー	In vitro	変異原性なし
疎水性二酸化ケイ素	In vitro	変異原性なし
トリメチル-2-プロペニルシラン	In vitro	変異原性なし
グリコールズ、ポリエチレン、メチル3-1, 3, 3-テトラメチル-1- -(トリメチルシロキサン) ジシロキアニルプロピルエーテル	In vitro	変異原性なし
グリコールズ、ポリエチレン、メチル3-1, 3, 3-テトラメチル-1- -(トリメチルシロキサン) ジシロキアニルプロピルエーテル	In vivo	変異原性なし
結晶性シリカ	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
結晶性シリカ	In vivo	陽性データはあるが、分類には不十分。

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
クリストバライト	吸入した場合	ヒト及び動物	発がん性
疎水性二酸化ケイ素	特段の規定はない。	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。
結晶性シリカ	吸入した場合	ヒト及び動物	発がん性

生殖毒性

生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
疎水性二酸化ケイ素	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 509 mg/kg/日	1 世代
疎水性二酸化ケイ素	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 497 mg/kg/日	1 世代
疎水性二酸化ケイ素	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,350 mg/kg/日	器官発生期
グリコールズ、ポリエチレン、メチル 3-1, 3, 3-テトラメチル-1- (トリメチルシロキレン) ジシロキアニルプロピルエーテル	経口摂取	生殖・発生毒性の区分に該当しない。	ラット	NOAEL 450 mg/kg/日	交配前および妊娠中。

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
トリメチル-2-プロペニルシラン	吸入した場合	呼吸器への刺激	呼吸器への刺激のおそれ。	非該当	NOAEL 非該当	

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
クリストバライト	吸入した場合	珪肺症	長期あるいは反復ばく露により組織に悪影響を及ぼす。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
疎水性二酸化ケイ素	吸入した場合	呼吸器系 珪肺症	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
結晶性シリカ	吸入した場合	珪肺症	長期あるいは反復ばく露により組織に悪影響を及ぼす。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく

誤えん有害性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）

GHS水生環境有害性（急性）区分3：水生生物に有害。

水生環境有害性 長期（慢性）

GHS水生環境有害性 長期（慢性）区分3：長期継続的影響によって水生生物に有害。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンド	試験結果
----	-------	-----	----	-----	--------	------

					ポイント	
ビニル基末端 ポリジメチル シロキサン	68083-19-2	該当なし	分類にデータ が利用できな い、あるいは 不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし
ベースシロキ サンコポリマ ー	68037-59-2	該当なし	分類にデータ が利用できな い、あるいは 不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし
疎水性二酸化 ケイ素	67762-90-7	該当なし	分類にデータ が利用できな い、あるいは 不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし
グリコール ズ、ポリエチ レン、メチル 3-1, 3, 3-テトラメ チル-1- (トリメチル シロキン)ジ シロキアニル プロピルエー テル	27306-78-1	緑藻類	推定値	96 時間	EC50	32 mg/l
グリコール ズ、ポリエチ レン、メチル 3-1, 3, 3-テトラメ チル-1- (トリメチル シロキン)ジ シロキアニル プロピルエー テル	27306-78-1	ニジマス	推定値	96 時間	LC50	4.5 mg/l
グリコール ズ、ポリエチ レン、メチル 3-1, 3, 3-テトラメ チル-1- (トリメチル シロキン)ジ シロキアニル プロピルエー テル	27306-78-1	ミジンコ	推定値	48 時間	LC50	23.4 mg/l

ポリ (ジメチルシロキサ ン)	63148-62-9	該当なし	分類にデータ が利用できな い、あるいは 不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし
トリメチル- 2-プロペニル シラン	762-72-1	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	>1 mg/l
トリメチル- 2-プロペニル シラン	762-72-1	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	1.6 mg/l
トリメチル- 2-プロペニル シラン	762-72-1	緑藻類	推定値	72 時間	ErC10	1.1 mg/l
クリストバラ イト	14464-46-1	該当なし	分類にデータ が利用できな い、あるいは 不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし
結晶性シリカ	14808-60-7	緑藻類	推定値	72 時間	EC50	440 mg/l
結晶性シリカ	14808-60-7	ミジンコ	推定値	48 時間	EC50	7,600 mg/l
結晶性シリカ	14808-60-7	ゼブラフィッ シュ	推定値	96 時間	LC50	5,000 mg/l
結晶性シリカ	14808-60-7	緑藻類	推定値	72 時間	NOEC	60 mg/l

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
ビニル基末端 ポリジメチル シロキサン	68083-19-2	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ベースシロキ サンコポリマ ー	68037-59-2	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
疎水性二酸化 ケイ素	67762-90-7	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
グリコール ズ、ポリエチ レン、メチル 3-1, 3, 3-テトラメ チル-1- (トリメチル シロキン) ジ シロキアニル プロピルエー テル	27306-78-1	モデル 生分 解性	28 日	生物学的酸素 要求量	1 %BOD/ThOD	Catalogic™
ポリ (ジメチ	63148-62-9	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

ルシロキサ ン)						
トリメチル- 2-プロペニル シラン	762-72-1	実験 生分解 性	28 日	生物学的酸素 要求量	10 %BOD/ThOD	OECD 301F
クリストバラ イト	14464-46-1	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
結晶性シリカ	14808-60-7	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
ビニル基末端 ポリジメチル シロキサン	68083-19-2	分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ベースシロキ サンコポリマ ー	68037-59-2	分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
疎水性二酸化 ケイ素	67762-90-7	分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
グリコール ズ、ポリエチ レン、メチル 3-1, 3, 3-テトラメ チル-1- (トリメチル シロキン) ジ シロキアニル プロピルエー テル	27306-78-1	モデル 生態 濃縮		生物濃縮係数	331	Catalogic™
ポリ (ジメチ ルシロキサ ン)	63148-62-9	分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
トリメチル- 2-プロペニル シラン	762-72-1	モデル 生態 濃縮		生物濃縮係数	220	Catalogic™
トリメチル- 2-プロペニル シラン	762-72-1	実験 生態濃 縮		オクタノール /水 分配係 数	4.64	OECD 117、log Kow (オクタノール/水分 配係数)、高速液体

						クロマトグラフィー
クリストバライト	14464-46-1	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
結晶性シリカ	14808-60-7	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

土壌中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

国内規制がある場合の規制情報

船舶及び航空輸送上の危険物には該当しない。（国際連合危険物に該当しない） 取扱い及び保管上の注意欄に述べられている一般的注意に従ってください。

15. 適用法令

国内法規制及び関連情報

日本国内法規制（主な適用法令）

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査（リスクアセスメント）すべき物（法第 57 条の 3）

労働安全衛生法：施行令 18 条の 2 名称等を通知すべき有害物

労働安全衛生法：施行令 18 条有害物質（表示物質）

労働安全衛生法：令和 4 年厚生労働省告示第 371 号 がん原性があるものとして厚生労働大臣が定めるもの

主な法規制物質

労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	法律又は政令名称	2024年3月31日まで	2024年4月1日以降
クリストバライト	結晶質シリカ	該当	該当
結晶性シリカ	結晶質シリカ	該当	該当

16. その他の情報

改訂情報

使用上の制限 情報の追加.

セクション1 : 担当部門の電話番号 情報修正.

セクション1 : 製品用途 情報の追加.

セクション2 : 環境影響ステートメント 情報の追加.

セクション2 : GHS分類 情報修正.

セクション2 : 注意書き - 廃棄 情報の追加.

セクション2 : 注意書き - 安全対策 情報修正.

セクション3 : 成分表 情報修正.

セクション4 : 応急措置(吸入した場合)の情報 情報修正.

セクション5 : 火災時情報 (消火剤) 情報修正.

セクション6 : 事故漏出時の人体に対する注意事項 情報修正.

セクション7 : 取り扱い時の安全注意喚起情報 情報修正.

セクション8 : mg/m³ 記号 情報の追加.

セクション8 : 作業環境許容値 情報修正.

セクション8 : 保護具 - 眼 情報修正.

セクション8 : ppm 記号 情報の追加.

セクション9 : 沸点/初留点/沸騰範囲 情報修正.

セクション9 : 融点/凝固点 情報修正.

セクション9 : 燃焼性 (固体、ガス)情報 情報修正.

セクション9 : 燃焼点 (下限) 情報 情報修正.

セクション9 : 燃焼点 (上限) 情報 情報修正.

セクション9 : n-オクタノール/水分配係数の情報 情報修正.

セクション9 : 揮発分 情報修正.

セクション9 : 追加性状に関する記載 情報の追加.

セクション9 : 水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 情報修正.

セクション9 : 揮発性有機化合物 情報修正.

セクション10 : 燃焼中の有害な分解物 情報の追加.

セクション11 : 急性毒性の表 情報修正.

セクション11 : 発がん性の表 情報修正.

セクション11 : 生殖胞変異原性の表 情報修正.

セクション11 : 生殖毒性の表 情報修正.

セクション11 : 重篤な眼へのダメージ/刺激の表 情報修正.

セクション11 : 皮膚腐食性/刺激性の表 情報修正.

セクション11 : 皮膚感作性の表 情報修正.

セクション11 : 標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正.

セクション11 : 標的臓器 - 単回ばく露の表 情報修正.

セクション12 : 水生生物への急性毒性情報 情報修正.

セクション12 : 水生生物への慢性毒性情報 情報修正.

セクション12 : 成分生態毒性情報 情報修正.

セクション12 : 残留性および分解性の情報 情報修正.

セクション12 : 生態濃縮性情報 情報修正.

セクション14 : 輸送上の注意の標準フレーズ 情報修正.

セクション15 : 労働安全衛生法の表 情報の追加.

セクション15 : 法規名 - 表 情報の削除.

セクション15 : 適用法規のステートメント 情報修正.

免責事項 : この安全データシート (SDS) の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていま

すが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。
（法令で要求される場合を除く）本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせでの使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。